

(様式4)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	4	学校名	宇都宮市立陽南中学校
-----	-----------------	------	---	-----	------------

令和4年度 健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食・安全）に関する主な実態

(1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

○定期健康診断

- ・「未処置歯のある者」の割合は、全体の12.4%（県平均13.8%）で、学年が上がるにつれて、むし歯・C O（初期むし歯）・G O（軽度の歯肉炎）保有者が増加する傾向にある。
- ・C O保有者は15名、G O保有者は41名おり、ブラッシング指導等、むし歯や歯肉炎に進行しないよう、経過観察をする必要がある。
- ・低視力（B～D）の生徒は61.6%であり、県平均（61.9%）をやや下回っている。学年が上がるにつれ、低視力者が増加している。
- ・メガネやコンタクトレンズ使用者は、全体の約4分の1（24.7%）だが、矯正しているにもかかわらず、半数以上がCやDであり、自分の視力にあった度でない生徒が多く見られた。

○元気っ子健康体力チェック

- ・部活動の中止などにより、生徒の運動機会の減少や運動への意欲の低下見られる。昨年と比較すると、ほとんどの種目で下回る結果となった。
- ・体力合計点をみると、どの学年も全国平均に届いていない。また、シャトルランに関してはどの学年も全国平均を大きく下回っており、今後の課題となった。

(2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから（※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。）

- ・運動をすることは大切だと考える生徒の割合は昨年度よりも増加している。しかし、休み時間や休日に自ら進んで運動をするようにしている生徒や体力に自信のある生徒の割合は昨年度に比べて減少している。コロナ禍での運動制限・部活動の制限も影響していると考えられる。
- ・健康診断で指摘されているところは「早めに治療している」「ある程度治療している」と回答している生徒は1学年 90.6%、2学年 86.3%、3学年 86.7%と、早期治療への意識は高いが、コロナ感染の不安から受診をためらう家庭も見受けられた。
- ・平日の寝る時間は、1・2学年が11時台、3学年は12時台が最も多く、起きる時間は、1学年が6時半頃、2・3学年は7時頃が最も多い。睡眠時間は、全体の66%が「6～8時間」と回答しており、6時間未満の割合が学年が進むにつれ増えている。

・朝食を毎日食べていると回答している生徒は1学年80.6%、2学年81.3%、3学年81.5%であった。また、栄養バランスを考えて食べることは大切だと回答した生徒は、1学年99.1%、2学年98.8%、3学年99.1%であった。保健体育や家庭科で朝食や栄養バランスの大切さを学んで理解していると考えられ、実践できるような指導と家庭への啓発が必要と考えられる。

(3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

(※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。)

- ・今年度はコロナウイルス感染症対策の観点から、ペアを組んでの補強運動は実施できなかったが、長距離走や水泳など持久力を必要とする運動にも強い関心と意欲をもって取り組める生徒が増えてきている。
- ・「薬物乱用防止教室」(全学年)、歯の健康教室(1学年)、性教育講演会(3年生)をテレビ放送で実施し、各分野の知識を深め、意欲的に学ぼうとする生徒の姿がみられた。
- ・健康診断においては、昨年度の反省をもとに、実施計画の見直しを行った。その結果、感染症対策を踏まえた計画が、学校保健活動を見直すよい機会となり、検診方法の変更や、会場内の人数制限を行ったことで、以前よりスムーズに行えるなど、安全かつよりよい方法で行うことができた。
- ・生徒の態度、取組を見ると、意欲的に学び取ろうとする姿が見られ、健康の課題について理解を深めることができた。
- ・食に関する指導については、「おにぎりの日」を前に栄養教諭によるおにぎり作りに関するワークシートを配付し、計画において栄養バランスに配慮する生徒が増えた。
- ・安全については、文化祭における自転車の交通安全指導を行った。また、避難訓練を実施した。さらに2年生の保健の学習で事故や自然災害について学び、生徒が自ら危険を予測し回避する力が身に付いた。

2 今年度の重点目標

- ・交通ルールやマナーの重要性を理解させる指導に力を入れ、自他の生命の尊重に努める生徒を育成する。
- ・体力の向上や心身の健康の保持増進に心がけ、自ら安全に活動できる生徒の育成に努める。
- ・食に関する指導の一層の充実を図るとともに、生徒の健康・安全管理の徹底を図る。

3 今年度の取組(「学校教育スタンダード」に関する取組は文頭に★、「令和4年度指導の重点」に関する取組は文頭に□)

(1) 体力について

★うつのみや元気っ子チャレンジ結果の積極的活用

□昼休みの校庭開放による運動の実施

- ・長距離走や水泳などの持久力種目への取組

(2) 保健について

- ★定期健康診断の実施、結果の家庭連絡

- ★事後指導の徹底

- ・歯科・視力に関する治療勧告の強化
- ・教職員と連携した事後指導の徹底

□関係機関と連携を図った講演会の実施（歯科、性、薬物乱用防止）

□保健だよりやホームページ、掲示物を通じた健康情報の発信

□感染症予防の継続

- ・生徒会保健委員会の活性化

(3) 食に関する指導について

- ★栄養教諭による専門性を生かした食に関する指導

- ★食育推進委員会で食に関する課題を把握し、学校全体での指導の徹底

□正しいお箸の持ち方など食事マナーに関する指導の推進

□各教科・行事と連携した食に関する指導の実施

□「お弁当の日」を機会とした望ましい食生活についての指導

- ・給食を通じた日本の食文化に関する指導
- ・生徒会給食委員会によるSDGsや地産地消など食に関する啓発活動の推進

(4) 安全について

- ★校内におけるけがを防止するためのきまりを守る態度の定着

□休み時間におけるボール使用時のマナーの徹底

□関係機関と連携を図った交通安全教室の実施

- ・危険箇所マップの作成

(5) 防火防災について

- ★校内における防火・防災時の速やかな非難

□災害時における避難経路の徹底

□関係機関と連携を図った防災教室の実施

- ・生徒引き渡しカードの更新